

3人の作者による展覧会

○△□な日常

出品作家 太田圭亮 河原正志 琴子

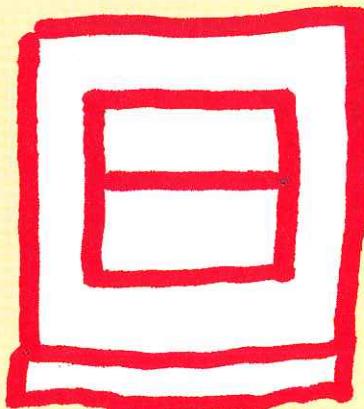
2017年

4/29(土祝) - 6/7(水)

9:00-17:00 (最終日は15時まで)

入場無料

場所／ぎふ清流文化プラザ 1F
文化芸術県民ギャラリー



オープニングイベント
作家・作品紹介+ミニコンサート

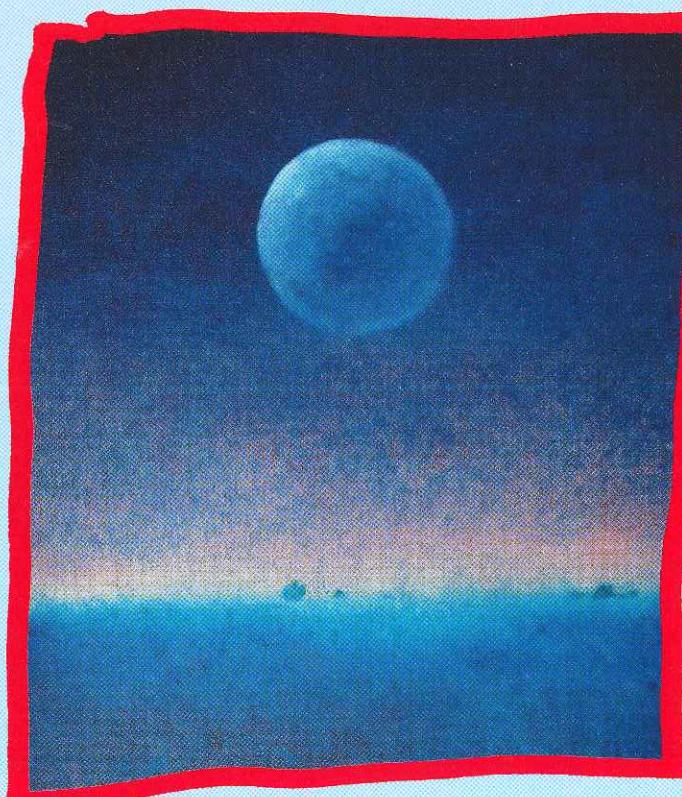
日時 2017年4月29日(土・祝)
10:30 ~ 12:00 参加自由

出演 リサイクル楽団2

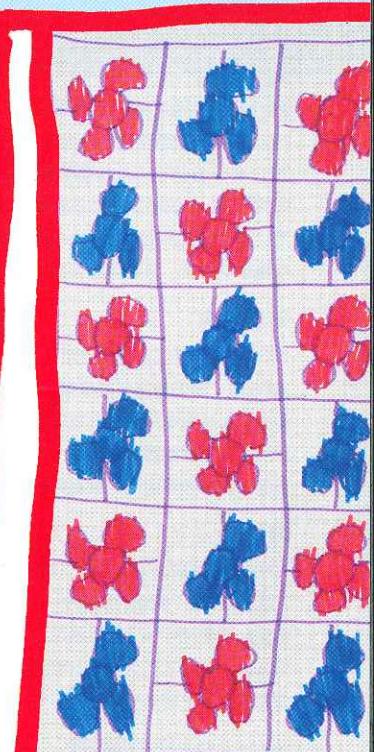
賛助出品「リサイクル楽器」



太田圭亮



琴子



河原正志

ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

beyond
2020



な日常

日常の中にある何気ない物事や風景を見過ごしてしまったことがある。

地球の自転や引力によって、地上にいることさえも、全く意識しないで生きている。

また、視点の違いによって、同じものも全く違って見えていることもある。

本展は、独特の感性をもちながら、絵画を中心に制作している岐阜県在住の

3人の作家による展覧会です。3人の作品によって、私たちが見逃してしまいかちな

日常や各々の世界観を感じていただける機会となれば幸いです。

オープニングイベント

4月 29日(土・祝) 10:30~12:00 参加自由

会場：文化芸術県民ギャラリー周辺

作家・作品紹介や「リサイクル楽団2」による、
楽器でないもので演奏するパフォーマンスを行います。
その場限りのセッションに、飛び入り参加可能です！

リサイクル楽団2 清水温度、吉田英正 他

楽器でないもの（ゴミやラジオ）で演奏したり、街中で何も決めずにセッションしたりと、新しい音楽の方法や楽しみ方を探すメンバー（アーティストや打楽器奏者など）が、自由に参加している。今後は、人の記憶といった目に見えないものなどをリサイクルするといった活動も計画中。



リサイクル楽団1より



太田圭亮

プロフィール

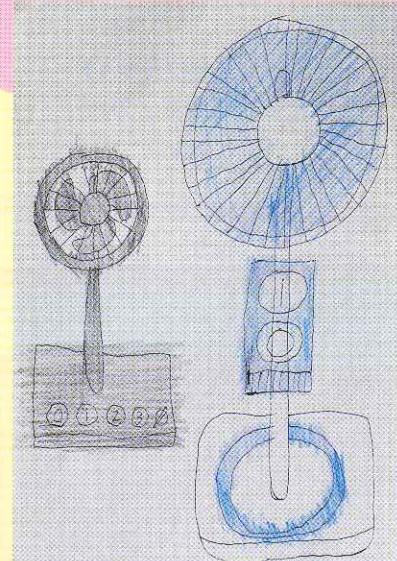
太田圭亮

2007年 各務原養護学校卒業

2011年 各務原市障がい者アート作品展出品（～2015年まで毎年）

2017年 各務原市社会福祉事業団設立20周年記念事業アート展出品

知的障がいがあるが、毎日元気に「あしたの会共働学校」に通い、クッキーやケーキを作っている。各務原市内のくろの美術教室で作品作りをしている。心の中で印象に残った身近な風景や物を、思いのまま楽しく描いている。



河原正志

河原正志

1984年 7月生まれ 自閉スペクトラム症

2000年 中濃養護学校卒業

幼少期より絵を描くことを続け、現在は障がい者グループホーム福祉ハウスaiで生活しながら、日中は地域活動支援センター belief に通所している。創作は生活の一部であり、飾らない日常の場面を、独自の視点で切り取り、多くの作品を生み出し続けている。



琴子

琴子(ことこ)

1995年 岐阜大学農学部（遺伝育種）卒業

2007年 第1回赤い羽根チャリティ展覧会出品（～2015年まで毎年）

金生山明星輪寺にて常設展示

成人後、自閉スペクトラム症と診断されたが、現在数ヶ所で展示しながら、自らを投影させた風景や宇宙をイメージさせる作品を自宅で作り続けている。

協力：あしたの会共働学校 有限会社ケアライフジャパン・地域活動支援センター belief



ともに、つくる、つたえる、かなえる

お問い合わせ

公益財団法人 岐阜県教育文化財団

岐阜市学園町3-42ぎふ清流文化プラザ1F

〒502-0841

TEL : 058-233-8164 FAX : 058-233-5811

<http://www.g-kyoubun.or.jp/>

E-mail : ggecf@g-kyoubun.or.jp

[駐車場のご案内]

ぎふ清流文化プラザ駐車場（136台）

駐車料金／3時間まで100円 それ以降30分ごとに100円

・駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

・障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。

[公共交通機関のご案内]

岐阜バス

JR岐阜駅10番のりばまたは名鉄岐阜（バスターミナル）Cのりば

〔三田洞線〕市民会館・長良川国際会議場方面行き

「K50 長良八代公園前」、「K51 三田洞団地」、「K55 彦坂真生寺」

にて約20分。バス停「メモリアル正門前」下車徒歩1分。

